

相生の曲 (あいおいのきよく)	600
青柳 (あおやぎ)	900
秋風の曲 (あきかぜのきよく)	600
秋の曲 (あきのきよく)	700
秋の言の葉 (あきのことのは)	600
吾妻獅子 (あづまじし)	1000
磯千鳥 (いそちどり)	800
今小町 (いまこまち)	900
越後獅子 (えちごじし)	700
楫枕 (かじまくら)	600
雲井高砂 (くもいたかさご)	600
雲井六段 (くもいろくだん)(合本「雲井六段・千鳥の曲」)	700
黒髪 (くろかみ)	450
けしの花 (けしのはな)	600
五段砧 (ごだんぎぬた)	1000
金剛石 (こんごうせき)	450
嵯峨の秋 (さがのあき)	600
桜川 (さくらがわ)	700
桜川(三弦) (さくらがわ)	550
笹の露 (ささのつゆ)	1000
さむしろ	800
残月 (ざんげつ)	800
箏曲組歌 四季曲(しきのきよく)	550
四季の眺 (しきのながめ)	700
松竹梅 (しょうちくばい)	1000
新浮舟 (しんうきふね)	900
新巢龍 (しんすごもり)	450
新娘道成寺 (しんむすめどうじょうじ)	850
深夜の月 (しんやのつき)	600
末の契 (すえのちぎり)	700
千鳥の曲 (ちどりのきよく)	500
千鳥の曲 (ちどりのきよく)(合本「雲井六段・千鳥の曲」)	700
茶音頭 (ちゃおんど)	800
茶音頭(替手) (ちゃおんど)	700
茶音頭(三弦) (ちゃおんど)	900
鶴の声 (つるのこえ)	400
ながらの春 (ながらのはる)	700
夏の曲 (なつのきよく)	700
七小町 (ななこまち)	800
萩の露 (はぎのつゆ)	900

	八段の調 (はちだんのしらべ)	550
	八段の調(三弦) (はちだんのしらべ)	600
	春の曲 (はるのきょく)	700
	冬の曲 (ふゆのきょく)	600
	時鳥の曲(改訂) (ほととぎすのきょく)	750
	ままの川 (ままのかわ)	600
	万歳 (まんざい)	700
	水は器 (みずはうつわ)	450
	乱(改訂) (みだれ)	750
	乱(三弦) (みだれ)	550
	御山獅子 (みやまじし)	900
	明治松竹梅(改訂) (めいじしょうちくばい)	700
	八重衣 (やえごろも)	1000
	八千代獅子 (やちよじし)	550
	八ッ橋(改訂) (やつはし)	700
	夕顔 (ゆうがお)	700
	雪の花 (ゆきのはな)	550
	四段砧(三弦) (よだんぎぬた)	1200
	夜々の星 (よよのほし)	900
	六段の調 (ろくだんのしらべ)	500
	若菜 (わかな)	900
	生田名曲集(4) (いくためいきょくしゅう)	800
中島雅楽之都	踊り子 (おどりこ)	400
	お七吉三 (おしちきちざ)	400
	松籟譜 (しょうらいふ)	600
	正派頌歌 (せいはいしょうか)	500
	箏曲入門 手ほどき集 (そうきょくにゆうもんでほどきしゅう)	300
	四方の海 (よものうみ)	700
	四方の海(十七弦) (よものうみ)	700
	若き日の思い出 (わかきひのおもいで)	650
	和歌の浦 (わかこのうら)	1300
	私の見た夢 (わたしのみたゆめ)	400
	中島靖子	第1編 おしどり 花のデュエット(バイオリン譜付き)
第2編 二つの舞曲 (ふたつのぶきょく) (1)サラバンド (2)ブーレー		700
第3編 明日こそは (あすこそは) かくれ狐 (かくれぎつね) ふるさとの		600
第4編 独奏箏と小合奏団のための協奏的三章(改訂) (きょうそうてきさんしょう)		1000

第5編	交声曲 黎明(改訂) (こうせいきよく あげぼの)	1000
第6編	箏独奏のための練習曲 (ことどくそうのためのれんしゅうきよく)	600
第7編	牡丹 (ぼたん)	700
第8編	笛吹き女 (ふえふきめ)	1200
第9編	四つの歌曲 (よつつかきよく) (1)春寒の (はるさむの) (2)野茨をりて (のばらをりて) (3)人に (ひとに) (4)こがねひぐるま	700
第10編	二つの歌曲 (ふたつかきよく) (1)わが額に (わがひたいに) (2)玉まろき (たままろき)	400
第11編	箏と十七弦のための三つの小品 (こととしゅうしちげんのためのみつつのしょうひん) (1)ポピー (2)泰山木 (たいさんぼく) (3)たんぽぽ	600
第12編	春の風物詩 (はるのふうぶつし) (Ⅰ)こまあそび (Ⅱ)風花 (かざはな) (Ⅲ)彼岸会 (ひがんえ) (Ⅳ)冴返る (さえかえる) (Ⅴ)春まつり (はるまつり)	700
第13編	いつまでも	400
第14編	お雛さんの目 (おひなさんのめ)	400
第15編	金色の (こんじきの)	800
	わが願い (わがねがい)	
	ロンドンデリーの唄(改訂) (ろんどんでりーのうた)	
第16編	薄桜 (うすざくら)	450
第17編	秋の風物詩 (あきのふうぶつし) (1)重陽 (ちょうよう) (2)万年青の実 (おもとのみ) (3)ひぐらし (4)仲秋 (ちゅうしゅう)	800
第18編	落葉松 (からまつ)	850
第19編	頌歌 -雪月花- (ほぎうた-せつげつか-)	700
第20編	交声曲 鎮魂頌(コーラス譜付き) (ちんこんしょう)	1200
第21編	十七弦のための協奏的即興曲	1500
	(じゅうしちげんのためのきょうそうてきそっきょうきよく)	
第22編	十七弦独奏のための四つの即興曲 (じゅうしちげんどうくそうのためのよつつかきよく)	900
第23編	創作組歌 秋 (あき)	650

中島靖子	第24編	二つの無言歌（ふたつのむごんか） Ⅰ 花になりたい（はなになりたい） Ⅱ えんぜるになりたい	700
	第25編	蕪村の和詩による 悼歌（とうか）	600
	第26編	冬の風物詩（ふゆのふうぶつし） （1）雪ふりつもる（ゆきふりつもる） （2）赤い南天（あかいなんてん） （3）門松立つ（かどまつたつ）	700
		おことのおけいこ～入門編～	1000
唯是震一		葵の詩（あおいのうた）	550
		秋桜（あきざくら）（合本「しらべ・秋桜」）	700
		秋の夜（あきのよ）	600
		合奏組曲 石狩川（春）（いしかりがわ・はる） Ⅰ 雪解水（ゆきげみず） Ⅱ 古潭（こたん） Ⅲ 辛夷（こぶし） Ⅳ 山背風（やませ）	1000
		合奏組曲 石狩川（夏）（いしかりがわ・なつ） Ⅰ 牧場（まきば） Ⅱ 玫瑰（はまなす） Ⅲ 浜若衆（やんしゅ）	800
		合奏組曲 石狩川（秋）（いしかりがわ・あき） Ⅰ 火山灰（かざんばい） Ⅱ 望郷（ぼうきょう） Ⅲ サイロ Ⅳ 野分（のわき）	1200
		合奏組曲 石狩川（冬）（いしかりがわ・ふゆ） Ⅰ 氷柱（つらら） Ⅱ 馬櫓（ばそり） Ⅲ 雪合戦（ゆきがっせん）	900
		序曲 祝（いわい）	700
		ヴィヴァルディ コンチェルト イ短調（尺八五線譜付き）	1500
		梅ヶ枝（うめがえ）	500
		「木」に寄せて（「き」によせて）	700
		八橋の主題による 協奏曲風 輪舌（きょうそうきよくふう りんぜつ）	900
		十七弦群のための 桂花（けいか）	700
		箏二重奏曲 第一番・第二番 （ことにじゅうそうきよく だいいちばん・だいにばん）	800
		壽萬歳（ことぶきまんざい）	700
		祭礼（さいれい）（合本「祭礼・獅子舞」）	800
	酒歌（さかうた）	550	

さとの四季 (さとのしき)	1200
三曲第一番 (さんきょくだいいちばん)	700
三曲第二番 (さんきょくだいにばん)	900
三曲第三番 (さんきょくだいさんばん)	700
三曲第五番 (さんきょくだいごばん)	550
三曲小品集 (さんきょくしょうひんしゅう) 錦木に (にしきぎに) 常若 (とこわか) 秋祭 (あきまつり)	700
三絃と十七絃のための三章 (さんげんとじゅうしちげんのためのさんしょう)	700
信楽狸(打楽器五線譜付き) (しがらきたぬき)	1500
獅子舞 (ししまい)(合本「祭礼・獅子舞」)	800
信濃路 (しなのじ)	550
十七弦小組曲 (じゅうしちげんしょうくみきょく)	500
尺八と十七弦のための 秋霖譜 (しゅうりんぷ)	700
主題と変奏 (しゅだいとへんそう)(合本「街の印象・主題と変奏」)	700
しらべ (合本「しらべ・秋桜」)	700
神仙調舞曲 (しんせんちょうぶきょく)	650
蜻蛉点水 (せいでいてんすい)	700
惜春 (せきしゅん)	700
瀧落ちて (たきおちて)	300
段物くずし (だんものくずし)	350
月の頌 (つきのしょう)	450
つるの声 (つるのこえ)	300
点描 (てんびょう)	900
徳澤 (とくたく)(合本「ゆく秋・徳澤」)	900
長崎十二景 (ながさきじゅうにけい)	2000
庭の母 (にわのはは)	650
花の頌 (はなのしょう)	450
版画集 北斎 写楽 志功(改訂) (はながしゅう ほくさい しゃらく しこう)	900
半夜 (はんや)	550
火の島 (ひのしま)	400
二つの牧歌 (ふたつのぼっか)	400
街の印象 (まちのいんしょう)(合本「街の印象・主題と変奏」)	700
松虫 (まつむし)	800
万葉調 (まんようちょう)	400
箏二重奏曲 道 (みち)	900

	吉越調平調子による <b>三つの練習曲</b> (みつつのれんしゅうきょく) 一、啄木鳥 (きつつき) 二、ながれ 三、鍛冶屋 (かじや)	600
	宮の杜 (みやのもり)	1000
	民謡 北から南から 第一集 (みんよう きたからみなみから) そーらん節・秋田おぼこ・お江戸日本橋・木曾節・よさこい・おてもやん	600
	箏独奏のための <b>無言歌集</b> (むごんかしゅう) 一、愛の唄 (あいのおうた) 二、湖畔に立ちて (こはんにたちて) 三、ジプシーの唄 (じぷシーのおうた)	550
	十七弦独奏のための <b>六つの前奏曲</b> (むつつのぜんそうきょく)	500
	山吹 (やまぶき)	450
	唯是震一童曲作品集 (ゆいぜしんいちどうきょくさくひんしゅう) 首かざり・牛の角・兎の子・餅つき・お姉さまのお箏・子守唄・ 蝶々のお夢・おひる・大寒む小寒む・糸切り虫	700
	雪の頌 (ゆきのしょう)	400
	ゆく秋 (ゆくあき)(合本「ゆく秋・徳澤」)	900
	夢 (ゆめ)	300
	陽と陰 (ようといん)	1200
	よろこび	700
	輪音 (りんね)	550
	わらべ唄 (わらべうた) 提灯行列・アイヌの子の踊り	650
	わらべ唄 羽根つき (わらべうた はねつき)	650
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための <b>四重奏曲第二番</b> (しじゅうそうきょくだいにばん)	900
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための <b>四重奏曲第四番 絹の道</b> (しじゅうそうきょくだいよんばん きぬのみち)	1100
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための <b>四重奏曲第五番</b> (しじゅうそうきょくだいごばん)	1200
協奏曲	箏協奏曲第二番 (こときょうそうきょくだいにばん)	800
協奏曲	尺八と箏のための <b>協奏曲第三番</b> (きょうそうきょくだいさんばん)	1500
協奏曲	十七弦と箏群のための <b>協奏曲第四番</b> (きょうそうきょくだいよんばん)	800
協奏曲	三弦協奏曲第五番 (さんげんきょうそうきょくだいごばん)	1000
協奏曲	合奏協奏曲第六番 (がっそうきょうそうきょくだいろくばん)	900
協奏曲	箏・三弦のための <b>協奏曲第十番</b> (きょうそうきょくだいじゅうばん)	1500
協奏曲	尺八と箏合奏群のための <b>協奏曲第十二番「迦楼羅」</b> (きょうそうきょくだいじゅうにばん 「がる一だ」)	1300
三弦	三弦二重奏曲 <b>凹と凸 (おうととつ)</b>	700
三弦	五段砧 (ごだんぎぬた)	1200
三弦	壽萬歳 (ことぶきまんざい)	700
三弦	三弦教則本 第一集 (さんげんきょうそくぼん だいいっしゅう)	800
三弦	三弦教則本 第二集 (さんげんきょうそくぼん だいにしゅう)	800

唯是震一	三弦	秋霖 (しゅうりん)	800
	三弦	松籟譜 (しょうらいふ)	600
	三弦	新三番叟 (しんさんばそう)	700
	三弦	遠野 (とおの)	800
	三弦	二上り六段 (にあがりろくだん)	800
	三弦	平成の調 (へいせいのしらべ)	1200
	三弦	雪人形 (ゆきにんぎょう)	550
池田 静山		安曇野 (あずみの)	500
衛藤 公雄		衛藤幸明作曲集 第三編 (えとうこうめいさつきょくしゅう だいさんぺん) 搖籠の調べ・熱情・荒城の月	500
		思い出の歌声 (おもいでのおうたごえ)(合本「思い出の歌声・子守唄三題」)	550
		薫る花 (かおるはな)	550
		合奏曲思い出の歌声 (がっそうきょく おもいでのおうたごえ)	600
		子守唄三題 (こもりうたさんだい)(合本「思い出の歌声・子守唄三題」)	550
		春の姿 (はるのすがた)	450
		緑の朝 (みどりのあさ)	700
		湧き出づる力 (わきいづるちから)	800
大久保 三郎		メリーゴーラウンド	900
太田 雅 祐		信濃の春秋 (しなののしゅんじゅう)	500
奥田雅楽之一		バラード(譚詩曲)	550
菊原 琴 治		銀世界(改訂) (ぎんせかい)	600
		雲の峰 (くものみね)	700
		秋風の辞 (しゅうふうのじ)	800
		春琴抄 (しゅんきんしょう)	400
		摘草 (つみくさ)	600
		最仲の月 (もなかのつき)	400
牛 腸 征 司		十七弦独奏と箏群の為の室内協奏曲 (じゅうしちげんどうくそうとことぐんのためのしつないきょうそうきょく)	2300
		父を思う (ちちをおもう)	1500
		みどりごへの詩 (みどりごへのうた)	900
		合奏曲 未来に光を (みらいにひかりを)	600
後 藤 す み 子		沖縄童唄による組曲 (おきなわわらべうたによるくみきょく)	800
		箏独奏のための「さくら」による主題と変奏 (ことどくそうのための「さくら」によるしゅだいとへんそう)	600
		さくらの主題による六つの変奏曲 (さくらのしゅだいによるむつつのへんそうきょく)	650
		沙羅第一番 (さらだいいちばん)	650
		沙羅第二番 (さらだいにばん)	650
		瀬戸 (せと)	1500
		双美 (そうび)	800
		水無月のうた (みなづきのうた)	600
		鳴沙 (めいさ)	700

後藤 すみ子	鳴鳳 (めいほう)	500
	童唄三題 (わらべうたさんだい)	650
斉藤 松声	蟻舞曲 (ありぶきよく)	300
	大海原 (おおなばら)	1000
	湖上の舟遊 (こじょうのしゅうゆう)	700
	斉藤松声作曲集 第一編 (さいとうしょうせいさつきよくしゅう だいいっぺん)	1000
	峠三里・君に捧ぐ・子守唄・(早春譜)・高楼の月	
	さざ波 (さざなみ)	400
	早春譜 (そうしゅんぷ)	700
	日本の旋律 (にほんのせんりつ)	500
	牧場の朝 (まきばのあさ)	600
	摩周湖の幻想 (ましゅうこのげんそう)	800
	水の蓮 (みずのはちす)	800
	水のゆくえ (みずのゆくえ)	700
	沢井 忠夫	あこがれ
いとたけ		650
陽炎 (かげろう)		550
風の歌(改訂) (かぜのうた)		450
黒田節による幻想曲 (くろだぶしによるげんそうきよく)		1200
古典的嬉遊曲 (こてんてききゆうきよく)		750
砂絵 (すなえ)		650
石筍 (せきじゅん)		900
鷹 (たか)		600
小さな春 (ちいさなはる)		850
つち人形 (つちにんぎょう)		550
道化師 (どうけし)		650
動と静の影 (どうとせいのかげ)		750
日本の三つの唄 (にほんのみつつのうた)		450
花筏 (はないかだ)		550
光る海 (ひかるうみ)		650
箏のための協奏曲 <b>ファンタジア</b>		1800
二つの変奏曲 (ふたつのへんそうきよく)		650
三つのパラフレーズ (みつつのばらふれーず)		1000
水面 (みずも)		700
矢車 (やぐるま)		900
雪ものがたり (ゆきものがたり)		1000
螺鈿(ラデン)		750



志 甫 雅 楽 江	帰郷 (ききょう)	550
	荒城の月変奏曲(改訂) (こうじょうのつきへんそうきょく)	700
	箏曲入門練習曲集(改訂) (そうきょくにゆうもんれんしゅうきょくしゅう)	
	ちらちらちらと・お正月・しぐれ・春が来た・小鳥・ひさかたの・ 四季の花・淡路島・春・通りゃんせ・紅緒のかつこ・春じゃもの	1500
	潮音 (ちょうおん)	300
高 野 喜 長	朝の調 (あさのしらべ)	600
	アマルフィーの思い出 (あまるふいーのおもいで)	700
	いざよい	800
	彩り (いろどり)	600
	奥の細道 小松抄 (おくのほそみち こまつしょう)	700
	風の語らい (かぜのかたらい)	1000
	花紋 (かもん)	800
	カリブの海 (かりぶのうみ)	700
	希望の歌 (きぼうのうた)	600
	虚空の彩 (こくうのあや)	800
	箏と尺八による吉越調 (こととしゃくはちによるいちこつちょう)	350
	箏と尺八による幻想曲 (こととしゃくはちによるげんそうきょく)	500
	箏二重奏曲二調 (ことにじゅうそうきょくにちょう)	550
	嵯峨野春秋 (さがのはるあき)	450
	箏二重奏による さくら	450
	しのぶ草 (しのぶぐさ)	400
	シパキラの思い出 (しばきらのおもいで)	550
	初夏の夕 (しよかのゆう)	400
	1982 パート1 (せんきゅうひゃくはちじゅうに ぱーと1)	300
	楽しきメロディー集 No.1 (たのしきめろでいーしゅう No.1)	
	かたつむり・春の小川・ふじ山・茶摘み・かかし・紅葉・村祭り・雪	1000
	楽しきメロディー集 No.2 (たのしきめろでいーしゅう No.2)	
	夏は来ぬ・われは海の子・旅愁・虫の声・牛若丸・海・月・冬の夜	1000
	楽しきメロディー集 No.3 (たのしきめろでいーしゅう No.3)	
	通りゃんせ・かまくら・荒城の月・山寺の和尚さん・レロンレロンシタ・早春賦・村のかじや・お正月	800
	たわむれ	500
	竹絃三章 (ちくげんさんしょう)	700
	追想 (ついそう)	400
	壺繩文 (つぼじょうもん)	450
	つゆ草 (つゆくさ)	400
流れのほとり (ながれのほとり)	400	
瀑光夢 (ばくこうむ)	500	
花ごよみ(リコーダー五線譜付き) (はなごよみ)	1000	
花によせて (はなによせて)	550	
花の歌 (はなのうた)	700	

高野喜長	華の舞（はなのまい）	1000	
	花の歓び（はなのよろこび）	650	
	アルベニスとポツケリーニの主題による箏とギターのための 二つのファンタジア I アストリアス II ファンダンゴ	550	
	芙蓉の花（ふようのはな）	600	
	ふるさとは	300	
	鳳天舞(三弦独奏曲)（ほうてんぶ）	450	
	箏二重奏曲 星と海と（ほしとうみと）	600	
	まぼろしの国（まぼろしのくに）	600	
	水のリズム（みずのりずむ）	550	
	箏・尺八二重奏曲 緑のうれい（みどりのうれい）	300	
	芽生え（めばえ）	1000	
	モザイク	400	
	萌ゆる春（もゆるはる）	400	
	躍動（やくどう）	400	
	富山清琴	暁の歌（あかつきのうた）	800
		雨四題(三弦二重奏曲)（あめよだい）	800
春鶯囀（しゅんのうでん）		600	
初夏の小川（しょかのおがわ）		450	
都忘れ（みやこわすれ）		800	
中井猛	地唄の手ほどき第一集（じうたのてほどきだいいっしゅう）	800	
	地唄の手ほどき第二集（じうたのてほどきだいにしゅう）	900	
中田博之	埴輪（はにわ）	1800	
中村双葉	十六夜日記（いざよいにっき）	450	
	石けり（いしけり）	400	
	糸のしらべ(十一番・十二番)（いとのしらべ）	450	
	思い出（おもいで）	800	
	加賀の月（かがのつき）	800	
	銀燭（ぎんしょく）	450	
	雲井調子を主題とする合奏曲（くもいちょうしをしゅだいとするがっそうきょく）	550	
	故郷の花（こきょうのはな）	700	
	忍草（しのぶぐさ）	550	
	日本名曲集(第六編)（にほんめいきょくしゅう）	800	
	春雨・六段・長唄越後獅子 等6曲のアレンジ		
	能登の海（のとうみ）	600	
	花あざみ（はなあざみ）	350	
	花のうた(一番・二番・三番・四番)（はなのうた）	550	
	浜辺の朝（はまべのあさ）	450	
	春の栄（はるのさかえ）	550	
	晩秋（ばんしゅう）	550	
柊（ひいらぎ）	400		

中村双葉	奉祝曲 (ほうしゆくきょく)	300
	若草 (わかくさ)	350
	若みどり (わかみどり)	450
	組曲 組曲白鷺抄「第一」瀬戸の春 (せとのはる)	650
	組曲 組曲源氏 第一 桐壺 (きりつぼ)	650
	組曲 組曲源氏 第二 須磨 (すま)	600
	組曲 組曲源氏 第三 明石 (あかし)	450
組曲 組曲源氏 第四 浮舟 (うきふね)	300	
中村双葉小品集 第一集 (なかむらそうようしょうひんしゅう だいいっしゅう) 小さいワルツ・練習曲一番・平調子練習曲 無休動	500	
	中村双葉作曲集 第二編 (なかむらそうようさつきょくしゅう だいにへん)	700
久本玄智	秋のおとずれ (あきのおとずれ)	300
	秋の思 (あきのおもい)	280
	秋の初花 (あきのはつはな)	300
	朝の歌 (あさのうた)	400
	朝の音楽(第一番・第二番) (あさのおんがく)	300
	朝の光 (あさのひかり)	650
	あられの踊 (あられのおどり)	250
	演奏会用練習曲 第一番・第三番・第七番・第八番 (えんそうかいようれんしゅうきょく だいいちばん・だいさんばん・だいななばん・だいはちばん)	1200
	演奏会用練習曲 第十番 (えんそうかいようれんしゅうきょく だいじゅうばん)	400
	おぼろ夜 (おぼろよ)	280
	おぼろ夜(三弦) (おぼろよ)	500
	輝き (かがやき)	400
	輝く陽(改訂) (かがやくひ)	650
	合奏用練習曲 第一番 (がっそうようれんしゅうきょく だいいちばん)	800
	合奏用練習曲 第二番 (がっそうようれんしゅうきょく だいにばん)	550
	合奏用練習曲 第三番 (がっそうようれんしゅうきょく だいさんばん)	600
	川瀬の宿(改訂) (かわせのやど)	550
	歓喜の調 (かんきのしらべ)	600
	感謝の一日 (かんしゃのいちにち)	800
	希望の光 (きぼうのひかり)	600
	旭光 (きょっこう)	600
	雲井調子による 箏独奏曲 (くもいちょうしによることどくそうきょく)	300
	雲井の調 (イ短調)二番 (くもいのしらべ)	300
	光輝(改訂) (こうき)	800
	こでまりの花 (こでまりのはな)	450
	箏教則本 (こときょうそくぼん)	1500
	箏・尺八・セロ三重奏曲 (こと・しゃくはち・せろ さんじゅうそうきょく)	550
	小夜更けて(改訂) (さよふけて)	550
	三段の調 (さんだんのしらべ)	500

春興(改訂) (しゅんきょう)	700
初夏の印象 (しょかのいんしょう)	850
静夜 (せいや)	300
早春 (そうしゅん)	330
千鳥幻想曲 (ちどりげんそうきょく)	550
月見草(改訂) (つきみそう)	300
月夜 (つきよ)	650
椿の蕾 (つばきのつぼみ)	450
露 (つゆ)	300
田園の春 (でんえんのはる)	1200
流れの花びら (ながれのはなびら)	300
渚の花 (なぎさのはな)	300
夏の憶 (なつのおもい)	280
夏の初花 (なつのはつはな)	400
日本古謡 (にほんこよう)	750
野辺の道 (のべのみち)	400
澆刺たる青春 (はつらつたるせいしゅん)	400
花園 (はなぞの)	500
花の露草(改訂) (はなのつゆくさ)	550
浜辺の波 (はまべのなみ)	300
薔薇の花 (ばらのはな)	280
春の歌 第二番 (はるのうた だいにばん)	300
春の歌 第三番 (はるのうた だいさんばん)	450
春の逍遙 (はるのしょうよう)	600
春の初花(改訂) (はるのはつはな)	450
春の光 (はるのひかり)	500
春の恵(改訂) (はるのめぐみ)	800
春の宵 (はるのよい)	400
飛躍 (ひやく)	500
平三番 (ひらさんばん)	330
複協奏曲 (ふくきょうそうきょく)	700
冬の初花(改訂) (ふゆのはつはな)	450
ふるさとの (合本「呼子鳥・ふるさとの」)	300
平和の光 (へいわのひかり)	400
編曲 八千代獅子 (へんきょく やちよじし)	700
奉祝合奏曲 (ほうしゅくがっそうきょく)	850
毎日の練習曲 (まいにちのれんしゅうきょく)	500
まつり	280
水すまし (みずすまし)	300
虫の楽 (むしのがく)	400
虫の声 (むしのこえ)	280

久本玄智		明朗（めいろう）	600
		躍進（やくしん）	550
		弥生の調（やよいのしらべ）	450
		夢（ゆめ）	400
		陽光讃歌（ようこうさんか）	450
		呼子鳥（よぶこどり）（合本「呼子鳥・ふるさとの」）	300
		夜の歌（よるのうた）	550
平井康三郎	第1編	女声二重唱と箏二部のための日本古謡 花くらべ・おん琴・天神様の細道 （はなくらべ・おんこと・てんじんさまのほそみち）	800
	第2編	平城山・ゆりかご（ならやま・ゆりかご）	450
	第3編	さくら・荒城の月（さくら・こうじょうのつき）	600
	第4編	子守唄変奏曲（こもりうたへんそうきょく）	450
	第5編	箏の頌・舞曲 歓喜の曲（ことのしょう・かんきのきょく）	500
	第6編	紅椿 箏と混声合唱のための交声詩曲（べにつばき）	800
	第7編	二つの箏のための 三つのアラベスク（みつつのあらべすく） 第一番 流動性 第二番 対比性 第三番 調和性	600
	第8編	正派主題歌 正調の歌（せいちょうのうた）	400
	第9編	祝典協奏曲（しゅくてんきょうそうきょく）	1200
	第10編	三曲合奏 わらべ唄による狂詩曲（わらべうたによるきょうしきょく）	600
	第11編	箏と尺八のためのソナタ —オーボエ又はバイオリン兼用五線譜付き—	600
	第12編	箏合奏と尺八のための組曲 信濃の抒情（しなののじょじょう）	800
	第13編	箏合奏のための 舞踊組曲（ぶようくみきょく）	650
	第14編	ゴリウオーグのケークウオーグ・ゴパック	1000
	第15編	箏と尺八のための 二重奏曲集（にじゅうそうきょくしゅう） 1. ゆりかご 2. 幻想の平城山 3. 土佐の恋唄 4. 北国の旅情 5. 「越中おわら」によるパラフレーズ 6. 南部牛追唄	1000
	第16編	組曲 ころのうた	500
	第17編	箏二重奏曲 風韻 —主題と変奏—（ふういん）	550
	第18編	慶祝音楽（けいしゅくおんがく）	1200
	第19編	十七弦のための組曲（じゅうしちげんのためのくみきょく）	800
	第20編	交声曲 春（はる）	900

藤井凡大		三弦・箏・十七弦のための合奏曲 色種変容（いろくさへんよう）	2000
		追い弾き八千代獅子（おいびきやちよじし）	1200
		合奏曲 六段（がっそうきょく ろくだん）	900
		箏と十七弦のための 嬉遊曲（きゆうきょく）	1300
		箏独奏による主題と六つの変奏 さくら	550
		三十三本の弦のための三重奏曲（さんじゅうさんぼんのげんのためのさんじゅうそうきょく）	1300
		箏と十七弦による 三重奏曲（さんじゅうそうきょく）	1200

	三味線曲集 三粹集 第一集 (さんすいしゅう だいいっしゅう) かぞえうた・うさぎ・石童丸・ひいふうみいよ・京の大仏さん・江戸子守唄・ひとめふため・ ひいやほうや・おんごく・さくら三下り	1000
	三味線曲集 三粹集 第二集 (さんすいしゅう だいにしゅう) さくらくずし・うさぎうさぎ・ずいずいずっころばし・叶(かのう)・石投げ連弾き(いしなげつれびき) れんげつも・ひとめふため・京の大仏さん・今様・雪やこんこん	900
	三味線曲集 三粹集 第三集 (さんすいしゅう だいさんしゅう) 黒簾数え唄・日本橋・色種追弾き・見現わし・たけくらべ・力競べ・小袴・甲乙・風雅・佃	1200
	四重華一番 (しじゅうかいちばん)	1200
	三弦・箏・十七弦による 四重奏曲 (しじゅうそうきよく)	1300
	尺八・箏・十七弦の為の 四重奏曲 (しじゅうそうきよく)	1500
	和楽器のための 序奏とフーガ 第一番 (じょそうとふーが だいいちばん)	800
	和楽器のための 序奏とフーガ 第二番 (じょそうとふーが だいにばん)	800
	和楽器のための 序奏とフーガ 第三番 (じょそうとふーが だいさんばん)	1200
	箏と十七弦による 須唄流三章 (すばるさんしょう)	1300
	箏と十七弦による 二重奏曲 (にじゅうそうきよく)	1000
	二種の三弦の為のソナタ (にしゆのさんげんのためのそなた)	1000
	日本の小箱 小変奏曲集 (にほんのこばこ しょうへんそうきよくしゅう)	550
	やさしい合奏曲集 日本の小箱 第一集 (にほんのこばこ だいいっしゅう)	1200
	やさしい合奏曲集 日本の小箱 第二集 (にほんのこばこ だいにしゅう)	1200
	やさしい合奏曲集 日本の小箱 第三集 (にほんのこばこ だいさんしゅう)	1000
	能古之詠 (のこのうた)	700
	花語らず (はなかたらず)	700
	二つの個性 (ふたつのこせい)	1000
	編曲五段砧 (へんきよくごだんぎぬた)	1500
	無意味な序曲 (むいみなじよきよく)	1000
星田一山	秋に謳ふ (あきにうたう)	400
	草原の秋 (そうげんのあき)	600
	春の山 (はるのやま)	400
松本雅夫	No.1 木と石の詩・雲 (きといしのうた・くも)	900
	No.2 三角州(デルタ)	1200
	No.3 梢 (こずえ)	800
	No.4 北辺の四季 (ほくへんのしき)	1000
	No.5 星のように (ほしのように)	900
	No.6 樹の園 (きのその)	600
	No.7 野の花達 (ののはなたち)	800
	No.8 蒼生第一番 (そうせいだいいちばん)	500
	No.9 秋の組曲 (あきのくみきよく)	1200
	No.10 蒼生第二番 (そうせいだいにばん)	450
	No.11 山なみの灯 (やまなみのあかり)	550
	No.12 箏のためのインヴェンション 第一番 雨だれ 第二番 動き 第三番 樹氷	550

松本雅夫	No.13	呉竹（くれたけ）	700
	No.14	旅の組曲（たびのくみきよく）	1500
	No.15	箏四重奏曲第四番 セクパン	1300
	No.16	箏三重奏 クラスメイト	900
	No.17	箏二重奏曲 桂（桂離宮）（かつら）	1000
	No.18	五重奏曲 賞花亭にて（しょうかていにて）	1200
	No.19	吉祥天女像（きっしょうてんによぞう）	700
	No.20	海に浮かぶ女神の社（うみにうかぶめがみのやしろ）	900
	No.21	カゲツの花（かげつのはな）	800
	No.22	虹（にじ）	800
	No.23	足跡（あしあと）	1200
	No.24	不二（ふじ）	1200
	No.25	道（みち）	1000
	No.26	豊ノ樹々（とよのきぎ）	1200
	No.27	四重奏曲 漆（うるし）	1300
町田嘉章		佐渡の印象（さどのいんしょう）	700
宮城道雄		秋の調（あきのしらべ）	600
		うわさ（合本「うわさ・こすもす」）	200
		唐砧（からぎぬた）	650
		こすもす（合本「うわさ・こすもす」）	200
		せきれい	350
		遠砧（とおぎぬた）	650
		軒の雫（のきのしずく）	450
		初鶯（はつうぐいす）	700
		花紅葉（はなもみじ）	650
		母の唄（ははのうた）	500
		春の唄（はるのうた）	250
		春の海（はるのうみ）	650
		春の訪れ（はるのおとずれ）	450
		春の夜（はるのよ）	650
		ひばり（合本「ひばり・若水」）	650
		比良（ひら）	450
		紅薔薇（べにそうび）	300
		都踊（みやこおどり）	800
		若水（わかみず）（合本「ひばり・若水」）	650
		宮城道雄童謡曲集（みやぎみちおどうようきょくしゅう） 練習・お正月ですから・おこと・岩もる水・木の衣がへ・小夜ふけて・ 君のめぐみ・かけっくら・春の夜の風・山の水車・チョコレート・夜の大工さん・ 春の風・文福茶釜・珠と鈴・夢見の眼鏡・以歌護世・青山の池・花園	500

宮下秀冽		吉越調祝賀 (いちこつちようしゆくが)	550
		風 (かぜ)(合本「わらべ唄・風」)	300
		古謡の主題と五つの変奏曲 (こようのしゅだいといつつのへんそうきょく)	350
		紫雲の調 (しうんのしらべ)	1000
		静 (しずか)	280
		双調の曲 (そうぢょうのきょく)	400
		箏独奏曲 花 (はな)	300
		組曲 平家物語による幻想 (へいけものがたりによるげんそう)	800
		都の春による幻想曲 (みやこのはるによるげんそう)	550
		宮下秀冽作曲集 第一編 (みやしたしゅうれつさつきょくしゅう だいいっぺん) 練習曲、箏・尺八二重奏曲 夜の調、水源郷の印象、箏・尺八・セロ合奏曲 牧歌と祭	800
		宮下秀冽作曲集 第二編 アリランによる舞踊曲 (ありらんによるぶようきょく)	700
		宮下秀冽作曲集 第三編 (みやしたしゅうれつさつきょくしゅう だいさんぺん) 旅人の、かくれんぼ、ひななる花	550
		わらべ唄 (わらべうた)(合本「わらべ唄・風」)	300
	山川園松	第一編	かぐや姫・絵傘花傘・小人の舟・猫と紙袋・野雀・田螺の相撲・お月様・雛祭り・百合の花 (かぐやひめ・えがさはながさ・こびとのふね・ねことかみぶくろ・のすずめ・たにしのすもう・おつきさま・ひなまつり・ゆりのはな)
第四編		雲蔭・きりぎりす・懐かしき調・野の朝・夏の組曲十七弦(改訂) (くもがくれ・きりぎりす・なつかしきしらべ・ののあさ・なつのくみきょくじゅうしちげん)	1000
第五編		憧れ・白鳥に寄せる幻想 (あこがれ・はくちょうによせるげんそう)	1000
第七編		祝典 (しゅくてん)	700
第八編		箏合奏曲二短調 (ことがっそうきょくにたんちょう)	1300
第九編		箏合奏曲イ短調 (ことがっそうきょくいたんちょう)	800
第十編		主題と十三の変奏曲 (しゅだいとじゅうさんのへんそうきょく)	500
第十一編		花咲く頃 (はなさくころ)	1200
第十二編		稔りの秋 (みのりのあき)	1200
		箏二重奏曲 秋 (あき)	300
		秋の夜曲 (あきのやきょく)(合本「秋の夜曲・抒情詩曲」)	800
		朝凧 (あさなぎ)	400
		小川の夕 (おがわのゆうべ)(合本「小鳥の踊り・小川の夕」)	900
		木曾節による幻想曲 (きそぶしによるげんそうきょく)	400
		嬉遊 (きゆう)	450
		箏・尺八のための 荒城の月変奏曲 (こうじょうのつきへんそうきょく)	450
		小鳥の踊り (ことりのおどり)(合本「小鳥の踊り・小川の夕」)	900
		こぶとり・露と虫 (こぶとり・つゆとむし)	1000
		箏・尺八のための さくら変奏曲 (さくらへんそうきょく)	400
		小奏鳴曲 (しょうそうめいきょく(そなちね))	600
	抒情詩曲 (じょじょうしきょく)(合本「秋の夜曲・抒情詩曲」)	800	
	即興幻想曲 (そっきょうげんそうきょく)	900	
	追憶 (ついおく)	500	
	夏の組曲(改訂) (なつのくみきょく)	1500	



山川園松	野の朝（ののあさ）	700
	春の歩み（はるのあゆみ）	900
	春のささやき・はてなき空の・豌豆の蔓 （はるのささやき・はてなきそらの・えんどうのつる）	800
	響三章（ひびきさんしょう）	800
	プリズム	500
	冬の組曲（改訂）（ふゆのくみきょく）	1500
	協奏的箏合奏曲 三つの和（みつつのわ）	1200
	未明より日の出（みめいよりひので）	400
	武蔵国風土記間奏曲（むさしのくにふどきかんそうきょく）	1000
	山本邦山	相生の詩（あいおいのうた）
箏・尺八による小品 雨（あめ）		550
尺八・箏二重奏曲 壱越（いちこつ）		650
絃のしらべ（いとものしらべ）		400
空木（うつぎ）—伊那の抄—		1000
上無（かみむ）		600
枯山水（三弦・尺八）（かれさんすい）		800
菊の賀（きくのが）		650
桐韻（きりのひびき）		1500
湖都（こと）		700
箏・十七弦による小組曲（こと・じゅうしちげんによるしょうくみきょく）		900
寿（ことぶき）		650
尺八と十七弦のための二章 紫苑（しおん）		650
瑞星（ずいせい）		650
太鼓（たいこ）		1100
峠花（とうげばな）		500
晩夏（改訂）（ばんか）		800
風雅 I（ふうが I）		900
二つの幻想（ふたつのげんそう）		900
冬鳥（ふゆどり）		550